

## 平成 20 年度期末連結決算概要

平成 21 年 4 月 28 日  
東海旅客鉄道株式会社

- ・当期は、年度前半は堅調だったが、年度後半以降は急速な景気悪化により大きな影響を受けた。
- ・鉄道事業については、N700 系の運行を中心に輸送サービスの充実に引き続き取り組んだが、当社単体の運輸収入は 6 期ぶりの減収となった。鉄道以外の事業は、景気悪化の影響はあったものの「新横浜中央ビル」の開業効果や日本車輛製造株式会社（以下「日本車輛」という。）の連結子会社化により増収となり、この結果、連結決算では増収を維持した。
- ・営業費については、N700 系の投入等により減価償却費が増加したほか、日本車輛の連結に伴う費用が増加した。
- ・上記の結果、増収・減益（営業利益、経常利益、当期純利益）の決算となった。なお、営業収益は過去最大値。経常利益、当期純利益は平成 19 年度、18 年度に次いで過去 3 番目の水準。
- ・次期については、引き続き厳しい経済情勢を踏まえ、減収・減益を見込むものの、業務執行全般にわたり低コスト化に取り組むなど、経営体力強化に努める。また、超電導リニアによる東海道新幹線バイパスの実現に向けた取組みを着実に推進する。
- ・配当については、当期末、及び次期の中間・期末（予想）とも、1 株当たり各 4,500 円とする。

## 1. 経営成績の概要

(1) 営業収益（1兆5,702億円 前期比+107億円、0.7%増）

- ・当社単体の運輸収入は、前期比226億円（1.9%）減の1兆1,696億円となった。
- ・東海道新幹線については、昨年N700系「のぞみ」の毎時1本運転等により整備した列車体系を基に利便性の高い輸送サービスを提供した。また、本年3月には、「のぞみ」9本ダイヤの導入をはじめとするダイヤ改正を実施し、一段と利便性を高めた。さらに、チケットレスでご利用いただける「EX-IC（エクスプレスIC）サービス」の定着に努めたほか、京都をはじめとした各方面への旅行需要の喚起を図った。しかしながら、景気悪化の影響を受け、運輸収入は前期比214億円（2.0%）減の1兆641億円となった。
- ・在来線については、昨年来名古屋地区の都市圏輸送の強化などを実施したものの、運輸収入は前期比12億円（1.1%）減の1,053億円となった。
- ・鉄道以外の事業においては、「新横浜中央ビル」の円滑な運営に努めたほか、「JRセントラルタワーズ」の「タワーズプラザ」や主要駅における商業施設のリニューアル、社宅跡地の開発などを着実に進めた。また、日本車輛の連結に伴い、グループ会社の営業収益は前期比310億円増の3,471億円となった。

(2) 営業費（1兆1,879億円 前期比+629億円、5.6%増）

- ・N700系の投入などにより減価償却費が298億円増加したほか、動力費などの物件費も増加。また、日本車輛の連結に伴い、「のれん」の償却など費用が増加した。

(3) 営業利益（3,823億円 前期比 521億円、12.0%減）

日本車輛連結の影響額：営業収益+310億円、営業費用+334億円（のれん償却44億円含む）、営業利益 24億円

(4) 営業外損益（ 1,642億円 前期比 60億円）

- ・長期債務の縮減及び平均金利の低下に伴い支払利息が123億円減少した一方で、保有株式の評価損157億円を計上した。

(5) 経常利益（2,181億円 前期比 581億円、21.0%減）(6) 特別損益（ 51億円 前期比 4億円）(7) 当期純利益（1,260億円 前期比 337億円、21.1%減）

## 2．長期債務の概要

- ・長期債務については、前期末から810億円縮減し、当期末残高は3兆2,551億円となった。  
（当社単体では825億円縮減し、当期末残高は3兆1,776億円）

## 3．キャッシュ・フローの状況

### (1) 営業活動によるキャッシュ・イン 4,595億円（前期比 412億円）

- ・東海道新幹線の運輸収入が減少したほか、法人税等の支払額が増加したことなどから、営業活動による資金収入は減少。

### (2) 投資活動によるキャッシュ・アウト 2,925億円（前期比 + 259億円）

- ・設備投資に伴う固定資産の取得にかかる支出や日本車輛株式の取得にかかる支出が増加したことなどから、投資活動による資金支出は増加。

### (3) 財務活動によるキャッシュ・アウト 1,461億円（前期比 903億円）

- ・社債の発行額が増加したほか、短期社債を発行したことなどから、財務活動による資金支出は減少。

### (4) 現金及び現金同等物期末残高 555億円（前期比 + 209億円）

## 4．次期の業績予想

### (1) 営業収益 1兆5,040億円（前期比 662億円、4.2%減）

- ・当社単体の運輸収入を前期比92.8%で見込む。

### (2) 営業利益 2,580億円（前期比 1,243億円、32.5%減）

### (3) 経常利益 1,280億円（前期比 901億円、41.3%減）

- ・支払利息の減少などにより営業外損益が改善するものの、N700系投入に伴う減価償却費増などにより、減益を見込む。

### (4) 当期純利益 720億円（前期比 540億円、42.9%減）

### (5) 長期債務縮減見込額 680億円（単体 500億円）

- ・設備投資 3,190 億円を行いつつ、長期債務を縮減。

## 5．配当（当社）

- ・当期の期末配当については、本年1月に公表した配当予想どおり1株当たり4,500円とする。
- ・次期の配当予想についても、中間・期末ともに1株当たり各4,500円とする。

## 輸送人キロおよび運輸収入の比較

(単位 百万人キロ、億円)

			平成19年度	平成20年度	増 減	前期比(%)	
輸 送 人 キ ロ	新 幹 線	定 期	1,311	1,350	39	103.0	
		定期外	45,229	44,695	535	98.8	
		合 計	46,540	46,044	496	98.9	
	在 来 線	定 期	5,380	5,427	47	100.9	
		定期外	3,891	3,846	45	98.8	
		合 計	9,272	9,273	2	100.0	
	合 計	定 期	6,691	6,777	86	101.3	
		定期外	49,120	48,540	580	98.8	
		合 計	55,811	55,318	494	99.1	
運 輸 収 入	運 賃 ・ 料 金	新 幹 線	定 期	157	162	5	103.3
			定期外	10,698	10,478	219	97.9
			合 計	10,856	10,641	214	98.0
	在 来 線	定 期	337	341	4	101.2	
		定期外	728	712	16	97.8	
		合 計	1,065	1,053	12	98.9	
	合 計	定 期	494	504	9	101.9	
		定期外	11,427	11,191	236	97.9	
		合 計	11,922	11,695	226	98.1	
	合計 (小荷物含む)			11,923	11,696	226	98.1

(注)1. 当社単体に係る輸送人キロおよび運輸収入を記載

2. 輸送人キロは単位未満端数四捨五入

3. 運輸収入は単位未満端数切捨

## 比較損益計算書 連結】

(単位 億円)

科 目	平成19年度	平成20年度	増 減	前期比 (%)	主な増減
営 業 収 益	[1.236] 15,594	[1.265] 15,702	107	100.7	
運 輸 業	12,474	12,277	197	98.4	当社運輸収入の減
流 通 業	1,940	1,931	9	99.5	
不 動 産 業	444	460	15	103.6	新横浜中央ビル開業
そ の 他 の 事 業	735	1,034	298	140.6	日本車輛連結
営 業 費	11,250	11,879	629	105.6	減価償却費の増
営 業 利 益	[1.052] 4,344	[1.056] 3,823	521	88.0	
営 業 外 損 益	1,582	1,642	60	103.8	
営 業 外 収 益	87	82	4	95.0	
営 業 外 費 用	1,669	1,725	55	103.3	
経 常 利 益	[1.078] 2,762	[1.090] 2,181	581	79.0	
特 別 損 益	47	51	4	108.5	
特 別 利 益	345	77	267	22.4	
特 別 損 失	392	129	263	32.9	
税金等調整前当期純利益	2,714	2,129	585	78.4	
法人税、住民税及び事業税	1,148	926	221	80.7	
法 人 税 等 調 整 額	48	67	19	140.6	
少 数 株 主 利 益	17	9	7	57.9	
当 期 純 利 益	[1.038] 1,597	[1.038] 1,260	337	78.9	

(注)1.単位未満端数切捨、[ ]内は連単倍率

2.営業収益の内訳は、セグメント別の外部顧客への売上高

## セグメント別の営業損益

(単位 億円)

科 目	セグメント	平成19年度	平成20年度	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	運 輸 業	12,602	12,403	199	98.4
	流 通 業	2,027	2,013	13	99.3
	不 動 産 業	660	704	44	106.7
	その他の事業	1,758	2,161	403	123.0
	消去又は全社	1,454	1,581	127	108.7
	計	15,594	15,702	107	100.7
営 業 利 益	運 輸 業	4,107	3,596	510	87.6
	流 通 業	80	54	25	67.9
	不 動 産 業	115	139	23	120.4
	その他の事業	38	28	9	74.1
	消去又は全社	2	4	1	160.4
	計	4,344	3,823	521	88.0

(注)1.単位未満端数切捨

2.消去又は全社」欄は、セグメント間取引の相殺消去等

## 比較貸借対照表【連結】

(単位 億円)

科 目	平成19年度 期 末	平成20年度 期 末	増 減
流 動 資 産	1,697	2,272	574
固 定 資 産	49,795	49,953	157
有 形 固 定 資 産	46,893	46,987	93
無 形 固 定 資 産	114	124	9
投 資 そ の 他 の 資 産	2,786	2,841	54
資 産 合 計	51,492	52,225	732
流 動 負 債	6,353	6,848	495
固 定 負 債	35,831	34,893	938
負 債 合 計	42,184	41,741	443
[ うち 長期 債務 ]	33,361	32,551	810
純 資 産 合 計	9,307	10,483	1,175
負 債 純 資 産 合 計	51,492	52,225	732

(注)単位未満端数切捨

## 比較キャッシュ・フロー計算書【連結】

(単位 億円)

科 目	平成19年度	平成20年度	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,008	4,595	412
税金等調整前当期純利益	2,714	2,129	585
減価償却費	2,284	2,583	298
その他	9	116	125
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,665	2,925	259
有形・無形固定資産の取得による支出	2,653	2,762	108
子会社株式の取得による支出	-	166	166
その他	12	3	15
[フリー・キャッシュ・フロー(営業+投資)]	[ 2,343]	[ 1,670]	[ 672]
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,364	1,461	903
短期社債の純増加額(は純減少額)	350	50	400
長期借入・社債発行による収入	2,091	2,474	383
長期債務の返済による支出	3,715	3,531	183
その他	390	454	63
現金及び現金同等物の増減額	21	209	230
現金及び現金同等物の期首残高	367	346	21
現金及び現金同等物の期末残高	346	555	209

(注)単位未満端数切捨

## 次期の業績予想【連結】

(単位 億円)

科 目	平成20年度 (実績)	平成21年度 (業績予想)	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	[1.265] 15,702	[1.301] 15,040	662	95.8
[うち当社運輸収入]	11,696	10,856	840	92.8
営 業 費	11,879	12,460	580	104.9
営 業 利 益	[1.056] 3,823	[1.079] 2,580	1,243	67.5
経 常 利 益	[1.090] 2,181	[1.153] 1,280	901	58.7
当 期 純 利 益	[1.038] 1,260	[1.091] 720	540	57.1

(注)単位未満端数切捨、[ ]内は連単倍率

## セグメント別の業績予想

(単位 億円)

科 目	平成20年度 (実績)	平成21年度 (業績予想)	増 減	前期比 (%)	
営 業 収 益	運 輸 業	12,403	11,562	841	93.2
	流 通 業	2,013	1,950	63	96.8
	不 動 産 業	704	689	15	97.7
	その他の事業	2,161	2,525	363	116.8
	消去又は全社	1,581	1,686	104	106.6
	計	15,702	15,040	662	95.8
営 業 利 益	運 輸 業	3,596	2,378	1,218	66.1
	流 通 業	54	35	19	64.1
	不 動 産 業	139	116	23	83.3
	その他の事業	28	59	30	206.7
	消去又は全社	4	8	12	-
	計	3,823	2,580	1,243	67.5

(注)1.単位未満端数切捨

2. 消去又は全社 欄は、セグメント間取引の相殺消去等

## 長期債務の縮減見込額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成20年度		平成21年度	
	期末残高(実績)	縮減実績額	期末残高(見込)	縮減見込額
長期債務残高(連結)	32,551	810	31,871	680
長期債務残高(単体)	31,776	825	31,276	500

(注)単位未満端数切捨

## 設備投資の計画額【連結・単体】

(単位 億円)

科 目	平成20年度 (実績)	平成21年度 (計画)	増 減	前期比 (%)
設 備 投 資 額 ( 連 結 )	2,874	3,190	315	111.0
設 備 投 資 額 ( 単 体 )	2,652	2,800	147	105.6

(注)単位未満端数切捨

## 比較損益計算書【単体】

(単位 億円)

科 目	平成19年度	平成20年度	増 減	前期比 (%)	主な増減
営 業 収 益	12,612	12,411	200	98.4	
運 輸 収 入	11,923	11,696	226	98.1	新幹線の減
そ の 他 の 収 入	689	715	26	103.8	
営 業 費	8,484	8,790	305	103.6	
人 件 費	1,768	1,742	26	98.5	
物 件 費	4,257	4,322	64	101.5	動力費の増
租 税 公 課	317	316	1	99.6	
減 価 償 却 費	2,139	2,408	269	112.6	N700系の投入による増
営 業 利 益	4,128	3,621	506	87.7	
営 業 外 損 益	1,564	1,620	55	103.6	
営 業 外 収 益	87	80	7	91.9	
営 業 外 費 用	1,651	1,700	48	102.9	
経 常 利 益	2,563	2,001	562	78.1	
特 別 損 益	6	2	4	31.6	
特 別 利 益	343	74	268	21.8	
特 別 損 失	349	77	272	22.0	
税 引 前 当 期 純 利 益	2,556	1,998	557	78.2	
法人税、住民税及び事業税	1,067	852	215	79.9	
法 人 税 等 調 整 額	50	68	17	134.2	
当 期 純 利 益	1,539	1,214	325	78.9	

(注) 単位未満端数切捨

## 長期債務の推移【単体】

(単位 億円)

	平成3年度	平成19年度	平成20年度
長期債務残高(期末)	54,562	32,601	31,776
年間縮減額	-	1,555	825
縮減累計額	-	21,961	22,786

(注) 単位未満端数切捨

## 次期の業績予想【単体】

(単位 億円)

科 目	平成20年度 (実績)	平成21年度 (業績予想)	増 減	前期比 (%)
営 業 収 益	12,411	11,560	851	93.1
運 輸 収 入	11,696	10,856	840	92.8
そ の 他 の 収 入	715	704	11	98.4
営 業 費	8,790	9,170	379	104.3
人 件 費	1,742	1,750	7	100.4
物 件 費	4,322	4,590	267	106.2
租 税 公 課	316	320	3	101.1
減 価 償 却 費	2,408	2,510	101	104.2
営 業 利 益	3,621	2,390	1,231	66.0
営 業 外 損 益	1,620	1,280	340	79.0
営 業 外 収 益	80	70	10	87.3
営 業 外 費 用	1,700	1,350	350	79.4
経 常 利 益	2,001	1,110	891	55.5
特 別 損 益	2	-	2	-
税 引 前 当 期 純 利 益	1,998	1,110	888	55.5
法人税、住民税及び事業税	852	540	312	63.3
法 人 税 等 調 整 額	68	90	21	132.2
当 期 純 利 益	1,214	660	554	54.4

(注)単位未満端数切捨

## 期末決算参考数値【連結】

	単位	平成19年度	平成20年度	増減
金融収支	億円	1,367	1,241	125
支払利息	億円	1,383	1,260	123
1株当たり当期純利益 (EPS)	円	81,106.04	64,023.29	17,082.75
自己資本当期純利益率	%	18.7	13.1	5.6
自己資本比率	%	17.8	19.4	1.6
設備投資額	億円	3,136	2,874	262
長期債務残高(期末)	億円	33,361	32,551	810
平均金利(期末)	%	3.89	3.67	0.22
従業員数(期末)	人	24,640	26,959	2,319

(注) 期中平均株式数 19年度 1,969,951株 20年度 1,968,861株  
従業員数は、就業人員を示す。

## 期末決算参考数値【単体】

	単位	平成19年度	平成20年度	増減
金融収支	億円	1,346	1,219	127
支払利息	億円	1,367	1,243	123
1株当たり当期純利益 (EPS)	円	78,068.53	61,576.79	16,491.74
自己資本当期純利益率	%	18.7	13.1	5.6
自己資本比率	%	17.7	19.5	1.8
設備投資額	億円	2,774	2,652	121
長期債務残高(期末)	億円	32,601	31,776	825
平均金利(期末)	%	3.91	3.71	0.20
従業員数(期末)	人	16,193	16,595	402
退職者数	人	1,192	960	232

(注) 期中平均株式数 19年度 1,972,027株 20年度 1,972,027株  
従業員数は、就業人員を示す。